

主要演題プログラム

会長講演

第1会場 11月6日(金) 9:20~9:50

救急看護の原点を探る-受け継がれ、つないでいく-

座長：藤野 智子（聖マリアンナ医科大学病院）

PL 河合 正成（岐阜県立看護大学 機能看護学領域）

特別講演1

第1会場 11月6日(金) 10:00~11:10

趣味と奇跡

座長：河合 正成（岐阜県立看護大学 機能看護学領域）

SL1 まつやまたかし（イラストレーター）

特別講演2

第9会場 11月6日(金) 14:20~15:20

患者・家族から救急医療で働く看護師へのメッセージ。
-患者側に立つ弁護士の立場から-

座長：明石 恵子（名古屋市長立大学大学院看護学研究科 医学部保健医療学科看護学専攻）

SL2 増田 聖子（愛知県弁護士会 増田・横山法律事務所 弁護士）

特別講演3

第9会場 11月6日(金) 15:30~16:30

災害医療 ダイヤモンドプリンセス号でのCOVID-19対応

座長：千島佳也子（国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局
DMAT 事務局 災害等危機管理対策第一課）

SL3 COVID-19 パンデミックは私たちに何を残したのか
- フロントラインで活動した DMAT 医師が災害医療の視点から振り返る -
高橋 善明（浜松医科大学 救急災害医学会講座 日本 DMAT コーディネーター）

特別講演4(市民公開講座)

第1会場 11月6日(金) 16:40~17:40

地域医療の未来のために
-公立病院経営改善と主権者教育の重要性-

座長：中村 香代（国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 看護部）

SL4 松井 聡（岐阜県 羽島市長）

特別講演5**第9会場 11月7日(土) 14:20~15:30****輝くナースでいるためのメイクアップテクニック**

座長：田中 行夫（NPO 法人日本 ACLS 協会）

SL5 Eita（ヘアメイクアップアーティスト）

特別企画1**第1会場 11月7日(土) 9:00~10:10****救急看護の原点を探る
—レジェンド対談、救急看護の歴史を紐解く—**

座長：菅原 美樹（日本救急看護学会副代表理事 / 札幌市立大学）

SP1-1 松月みどり（日本救急看護学会監事 / 湘南医療大学）

SP1-2 中村 恵子（日本救急看護学会名誉会員 / 札幌市立大学名誉教授）

SP1-3 森田 孝子（日本救急看護学会名誉会員）

特別企画2**第5会場 11月7日(土) 10:30~11:50****最前線から未来へ繋ぐ災害医療
—令和8年熊本地震・5つの視点から検証する現場対応と広域支援—**座長：真子 敬史（久留米大学病院 高度救命救急センター）
赤池麻奈美（東京女子医科大学足立医療センター）SP2-1 令和8年熊本地震を通して過去の経験を振り返り今後の課題を導く
—院内の動きと院外の動きを通して—
井野 朋美（熊本赤十字病院）SP2-2 平成28年の教訓を活かした体制整備と実災害で見えた新たな課題
井浦 弥生（済生会熊本病院）SP2-3 災害時における PFI 船舶「はくおうII」を活用した医療統括活動の
実際と課題
高橋 聡子（日本医科大学付属病院 高度救命救急センター）SP2-4 令和8年熊本地震における支援者支援の実践と課題
—DMAT コーディネーションチームでの活動を通じて—
田中 聡壮（筑波大学附属病院 看護部）SP2-5 人と暮らしをみる災害支援 —医療の先にある、人道支援—
山本 恵子（合同会社 Connect Station Connect Nursing 訪問看護ステーション）

教育講演1**第5会場 11月6日(金) 12:00~13:00****救急外来に潜むHAEを見逃さない:臨床判断とトリアージの落とし穴**

座長: 大村 正行 (薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院 看護部 / ER)

EL1 薬師寺泰匡 (薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院)

共催: 一般社団法人遺伝性血管性浮腫診断コンソーシアム

教育講演2**第6会場 11月6日(金) 12:00~13:00****救急看護×放射線 根拠に基づいた安心の提供**

座長: 長谷川正志 (社会医療法人青洲会 看・介護局)

EL2 山本 尚幸 (公益財団法人原子力安全研究協会 放射線対策研究所)

共催: 公益財団法人原子力安全研究協会

教育講演3**第1会場 11月6日(金) 13:10~14:10****「命を守り 生を支える」 救急看護師の矜持
～救急外来での帰宅時支援を通して救急看護の原点に立ち返る～**

座長: 山勢 善江 (湘南医療大学 / 大学院 保健医療学部看護学科 臨床看護学領域)

EL3 大麻 康之 (高知県・高知市病院企業団立高知医療センター 救命救急センター)

教育講演4**第5会場 11月6日(金) 13:10~14:10****救急看護の原点を探る
～「気付き」の前に必要な看護師の視点～**

座長: 河邊 紅美 (愛知県立大学看護学部 看護管理学)

EL4 瀬川 久江 (独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター 医療技術研修センター)

教育講演5**第1会場 11月6日(金) 15:30~16:30****救急医療における敗血症の病態と治療戦略-ガイドライン2025-**

座長: 瀧本 雅昭 (東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター)

EL5 早川 桂 (虎ノ門病院 集中治療科)

教育講演6**第9会場 11月7日(土) 9:00~10:10****AI, SNSの時代だからこそ心の通った看護から始まる小児救急
-小児科クリニックの立場から-**

座長：林 幸子（国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 救命センター）

EL6 面家健太郎（あわのこどもクリニック / 医療法人 MIRAI）

教育講演7**第4会場 11月7日(土) 12:00~13:00****食べられる口、食べたい口のつくり方 ～訪問歯科衛生士の食支援～**

座長：中村 美鈴（亀田医療大学 / 大学院）

EL7 合掌かおり（医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック）

教育講演8**第5会場 11月7日(土) 12:00~13:00****福井から発信!救急看護の魅力再発見
～あるある症例から考えるアセスメントと臨床判断**

司会：橋詰貞美子（市立敦賀病院）

EL8-1 安達 香織（社会福祉法人 恩賜財団 福井県済生会病院）

EL8-2 笹島加那江（福井県立病院 救命救急センター）

EL8-3 千秋 美佳（杉田玄白記念公立小浜病院 救命救急センター）

EL8-4 前川真由美（福井県立病院）

EL8-5 大塚ゆかり（公立丹南病院）

企画：福井県救急看護認定看護師会

教育講演9**第9会場 11月7日(土) 13:10~14:10****蘇生教育の歩みとAHAガイドライン2025の核心**

座長：蟹沢 信二（公立学校共済組合 関東中央病院）

EL9 田中 行夫（NPO 法人日本 ACLS 協会）

救急看護における看取りから家族看護を考える

座長：福島 綾子（北海道科学大学 保健医療学部 看護学科）
芝田 里花（医療法人久仁会 宇都宮病院）

-
- SY1-1 救急看護におけるエンド・オブ・ライフケアと臨床倫理
山本小奈実（山口大学大学院 医学系研究科）
- SY1-2 救急の現場における外傷患者のエンド・オブ・ライフケアと
その家族看護
大野 美香（金沢医療センター）
- SY1-3 救急の現場における慢性疾患患者のエンド・オブ・ライフケアと
その家族看護
渡海 菜央（日本大学医学部附属板橋病院）
- SY1-4 救急の現場におけるがん患者のエンド・オブ・ライフケアと
その家族看護
丸林美代子（浜の町病院）
- SY1-5 救急外来における自殺患者のエンドオブライフケアを支える家族看護
ー多職種協働による代理意思決定支援を通してー
岡林 志穂（高知医療センター）

企画：エンドオブライフケア委員会

救急現場で働く看護師が知っておきたい脳死下臓器提供
～医療チーム体制・患者および家族ケアの現状と課題～

座長：澤田 美和（名古屋市立大学大学院看護学研究科）
仲本 雪美（那覇市立病院 看護部 手術室）

-
- SY2-1 脳死下臓器提供症例の推移と日本臓器移植ネットワークの役割
高見 弥生（公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク）
- SY2-2 救急搬送から始まる、脳死下臓器提供へ向けた支援
柿野 圭紀（岐阜大学医学部附属病院 高次救命救急センター／臓器移植支援室）
- SY2-3 脳死下臓器提供における院内移植コーディネーターの役割
遠藤 祐子（浜松医療センター）

SY2-4 救急現場で働く看護師がベッドサイドでできるケア
林 美恵子（聖隷浜松病院）

協力：日本臓器移植ネットワーク

シンポジウム3

第1会場 11月7日(土) 10:30~11:50

救急看護の原点を探る
—それぞれの立場から救急看護の原点とは何かを探究する—

座長：佐藤 憲明（日本医科大学付属病院）
濱本 実也（公立陶生病院 看護局 看護管理部）

SY3-1 臨床の学びを検証し看護の原点を再考する
～専門看護師の立場から～

富岡小百合（大阪府立中河内救命救急センター）

SY3-2 「指名される看護師」を追い求めて
—実践を振り返り、救急看護の原点を探る—

大村 正行（薬師寺慈恵病院 看護部 / ER）

SY3-3 看護管理者の立場から改めて救急看護の原点を探究する

坂田久美子（愛知医科大学看護学部）

SY3-4 救急看護の原点と探究心はどう育つか？
臨床と基礎教育から迫る普遍的価値

山崎加代子（敦賀市立看護大学 救急・災害看護学領域）

SY3-5 診療と看護の接点から考える救急看護の本質
—診療看護師の立場から—

加藤 夏美（藤田医科大学病院 救急総合内科）

シンポジウム4

第1会場 11月7日(土) 13:10~14:30

救急看護の原点とは何か—特定行為時代における専門性の再定義—

座長：後小路 隆（令和健康科学大学）
丸林美代子（浜の町病院）

SY4-1 特定行為時代における救急看護の専門性を支える看護管理の役割
—高度実践看護師の専門性を組織の力へ変換する仕組みづくり—

渡邊 岳人（福岡和白病院）

- SY4-2 救急看護師の特定行為における専門性
—寄り添って気づき、立ち止まって判断する看護実践としての
特定行為
中村 香代（国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター）
- SY4-3 診療に踏み込んだからこそ見えた救急看護の専門性
有澤 文孝（地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター
東千葉メディカルセンター）
- SY4-4 変わらないもの、広がるもの
—特定行為と救急看護、その先へ
中田 徹朗（宝塚市立病院）
- SY4-5 救急看護の原点とは何か～特定行為時代における専門性の再定義～
横山 誠（長崎大学病院）

シンポジウム5

第5会場 11月7日(土) 14:20～15:30

救急看護の原点を次世代につなぐ
—私たちは何を教え、何を受け継いでいくのか—

座長：石田 桃子（順天堂大学医学部附属静岡病院）
岩崎 翼（知多半島総合医療センター）

- SY5-1 フェミニズム・ペタゴジーがひらく『しなやかな感性』を育むために
松井 智子（一宮市立市民病院）
- SY5-2 地域特性がある中規模病院における二次救急医療の役割
赤平 法三（社団法人有隣厚生会 富士病院）
- SY5-3 院内メディカルラリーを通してつなぐ救急看護の原点
～予習・実践・振り返りを通した体験型教育の実践～
林 智美（福井大学医学部附属病院）

企画：日本救急医学会中部地方会看護師委員会

災害急性期における被災者の尊厳を守る看護とは

座長：田口裕紀子（札幌医科大学保健医療学部）

片岡 美香（日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院）

PD1-1 災害急性期における被災した医療従事者の尊厳を守る看護
—潜在化した支援ニーズを可視化し支援調整へつなげた実践—
門馬 治（日本医科大学武蔵小杉病院）

PD1-2 令和6年能登半島地震における地域特性と地域災害拠点病院の活動
大河 和美（公立能登総合病院）

PD1-3 災害時、被災者の尊厳を守る看護は実践可能か？
—能登半島地震での活動を振り返って—
森山詠美子（島根大学医学部附属病院）

PD1-4 災害急性期における被災者の尊厳を守る看護とは
—能登半島地震におけるDMAT病院支援の経験から—
桑村 直樹（手稲溪仁会病院）

PD1-5 在宅避難者への支援経験から考える災害急性期の看護
野原 正美（東北福祉大学 健康科学部 医療経営管理学科）

企画：災害看護委員会

救急現場で出会うHAE(遺伝性血管性浮腫):医師の視点と多職種連携への期待

座長：大村 正行（薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院）

須田 貴之（日本赤十字社 大阪赤十字病院 救命救急センター）

PD2-1 薬師寺泰匡（薬師寺慈恵会 薬師寺慈恵病院）

PD2-2 松山真樹子（NPO 法人 HAEJ）

共催：一般社団法人遺伝性血管性浮腫診断コンソーシアム

多様性社会の救急医療を支える看護
—外国人患者ケアの課題と看護の本質—

座長：中村 美鈴（亀田医療大学 / 大学院）
榊 由里（京都大学大学院）

PD3-1 外国人患者に対する全国調査からみえた課題と Diversity, Equity, Inclusion の推進

船木 淳（名古屋市立大学大学院 看護学研究科クリティカルケア看護学分野）

PD3-2 緊急手術を要する外国人患者とその家族に対する関わり
—外国人患者ケアの課題と看護の本質—

平井 美里（東邦大学医療センター大森病院）

PD3-3 文化的謙虚さから考える外国人患者ケアと救急看護の本質

宮崎 博之（福島医科大学附属病院）

PD3-4 外国人患者の意思決定を支える受け入れ体制と看護の役割

内藤 紫乃（国立国際医療センター）

企画：国際交流委員会

救急外来におけるペイシエントハラスメントへの対応
～看護師の安全と質の高い看護を両立するために～

座長：山口 弘子（名古屋掖済会病院）
角 由美子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院）

PD4-1 応招義務とペイシエントハラスメント対策

北野 文将（名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部）

PD4-2 A 病院におけるペイシエントハラスメント対策の現状と課題

合原 則隆（久留米大学病院）

PD4-3 救急外来におけるハラスメント対応
時間外の対応確立と課題

林 美恵子（聖隷浜松病院）

PD4-4 看護職員を一人にしないペイシエントハラスメント対策
—安全とケアの質を支える組織づくり—

矢山 壮（関西医科大学精神看護学領域）

救急看護におけるDEIと医療倫理
—多様性を尊重した倫理的判断と意思決定を考える—

座長： 湊見 香織（東京慈恵会医科大学附属病院 救命救急センター）
挟間しのぶ（東京慈恵会医科大学 教育センター看護キャリアサポート部門）

-
- PD5-1 救急看護における DEI と医療倫理
金久保祐介（東京慈恵会医科大学 教育センター DE & I 推進部門）
- PD5-2 事例検討：宗教的背景による代理意思決定支援の難しさ
谷島 雅子（自治医科大学附属病院）
- PD5-3 事例検討：無保険の外国人患者における倫理的課題
路川恵利加（土浦協同病院）

企画：倫理委員会

救急アセスメントを共有するチーム医療
～臨床推論を基盤としたチーム育成～

座長： 市村 健二（ヴェクソンインターナショナル株式会社）
井上 千穂（川崎医療福祉大学）

-
- PD6-1 個人の臨床推論をどうチーム実践につなげるか
—救急看護における看護管理者の役割—
石井恵利佳（獨協医科大学埼玉医療センター）
- PD6-2 超高齢社会の救急医療を牽引する
～救急看護師による多職種連携とチーム連携～
西尾 宗高（青梅総合医療センター）
- PD6-3 救急診療における当院の診療放射線技師の現状と役割
市川 宏紀（大垣市民病院 診療検査科）
- PD6-4 救急医療×薬剤師～現状の課題と今後の展望～
服部 雄司（国立病院機構 東近江総合医療センター 薬剤部）
- PD6-5 病院に所属する救急救命士との協働の実践
—初療室看護師の時間外労働 70.7%削減を実現したシフトの成果—
吉原 信吾（名古屋第一赤十字病院）

企画：セミナー委員会・第28回学術集会共催

高齢者救急の現状と課題

ー『救命』と『最善の医療』の狭間で考える高齢者救急ー

座長：上澤 弘美（同愛記念病院）
石川 幸司（北海道科学大学）

-
- PD7-1 救急隊が遭遇する“望まない延命”のリアリティ
井戸田康二（名古屋市消防局）
- PD7-2 「その人らしさ」を支えるために
ー高齢者救急における救急看護師の意思決定支援ー
大麻 康之（高知県・高知市病院企業団立高知医療センター 救命救急センター）
- PD7-3 その挿管は、何への bridge なのか
佐土根 岳（手稲溪仁会病院 ICU）
- PD7-4 高齢者救急における病院・行政・地域包括ケアとの連携の現状と課題
～退院支援看護師の視点から～
塩山 操（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 地域連携室）
- PD7-5 高齢者救急における最善の治療を考える
ー看取りを含めた選択肢の提示ー
小野澤圭子（東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター）

【緊急徹底討論】基礎教育(教える)×現任教育(育てる):
救急看護の『原点』をどう教え、どう育てるか？

座長：平尾 明美（千里金蘭大学看護学部 クリティカルケア看護学）
宮崎 博之（福島県立医科大学病院高度救命救急センター）

-
- PD8-1 救急医療の実際をみて・感じ・思考する基礎教育
ー「救急看護援助論」の取り組みと卒業生からのフィードバックー
船木 淳（名古屋市立大学大学院看護学研究科 クリティカルケア看護学分野）
- PD8-2 「新人の質が落ちた」のではない。今こそ「育てる前提」を問い直す
ー今こそ救急現場教育のパラダイムシフトー
花山 昌浩（川崎医療福祉大学保健看護学部 / 川崎医科大学附属病院）
- PD8-3 救急外来で新人看護師をどう教え、どう育てる？
～『看護覚え書き』をヒントに 何が看護であり、何が看護でないか～
角 由美子（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院）

- PD8-4 役割期待の変化を支える新人教育
ーなぜ新人は『学生時代の学びは役に立たない』と感じるのかー
松岡 遼平（東京都立多摩南部地域病院）

パネルディスカッション9

第3会場 11月7日(土) 13:10~14:30

急性期医療における患者・家族の意思決定支援：
多職種連携の深化と持続可能な支援体制の構築

座長：井上 千穂（川崎医療福祉大学 保健看護学部）
三宅 康史（日本臨床救急医学会 入院時重症患者対応メディエーター養成小委員会）

PD9-1 入院時重症患者対応メディエーターの役割：現状と今後

三宅 康史（日本臨床救急医学会 入院時重症患者対応メディエーター養成小委員会）

PD9-2 急性期における対話支援と多職種協働による意思決定支援
ー入院時重症患者対応メディエーターの実践からー

井上 千穂（川崎医療福祉大学 保健看護学部）

PD9-3 救急看護の原点へ：家族支援専門看護師の視点で繋ぐ、
患者・家族中心の意思決定支援と多職種協働

鈴木 雅智（日本医科大学付属病院）

PD9-4 ICU 看護師の視点から捉えた多職種協働による家族支援の効果
ーメディエーターとの協働実践からー

富士枝 孝（川崎医科大学付属病院）

PD9-5 ACP と急性期支援をつなぐソーシャルワーク実践
～社会的背景のアセスメントと地域連携を通じた継続的な意思決定支援～

佐藤 隆信（公立陶生病院）

パネルディスカッション10

第4会場 11月7日(土) 14:40~15:50

いのちを救い、生活(人生)を繋ぐ救急看護
～在宅・救急・地域をつなぐシームレスな看護の実装～

座長：直井みつえ（社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県済生会宇都宮病院 看護管理室）
山本 恵子（合同会社 Connect Station Connect Nursing 訪問看護ステーション）

PD10-1 平野 幾万（豊田市消防本部）

PD10-2 阿部 嘉晃（鹿児島市立病院 救急病棟）

PD10-3 茂呂 瞳（済生会宇都宮病院 救急外来）

PD10-4 澤村 謙太 (済生会宇都宮病院 地域連携課)

PD10-5 清水 克彦 (株式会社 Tender heart ForeSight Care Center)

PD10-6 末永 一祝 (株式会社 NEXAS)

企画：在宅救急看護委員会

ワークショップ1

第4会場 11月6日(金) 14:20~15:50

体験から理解する救急看護の質①

ー 外傷・初療看護を通して学ぶACENの実践力 ー

座長：増山 純二 (令和健康科学大学 看護学科 実践看護学)

大山 祐介 (長崎大学生命医科学域 (保健学系) 看護実践科学分野)

WS1-1 山中 雄一 (京都大学医学部附属病院)

WS1-2 市村 健二 (ヴェクソンインターナショナル株式会社)

WS1-3 瀧澤 紘輝 (神戸市立西神戸医療センター)

企画：学会認証救急看護師制度委員会

ワークショップ2

第4会場 11月6日(金) 16:10~17:40

体験から理解する救急看護の質②

ー 心理・倫理・生活をつなぐ全人的ケアを通して学ぶACENの実践力 ー

座長：増山 純二 (令和健康科学大学 看護学科 実践看護学)

大山 祐介 (長崎大学生命医科学域 (保健学系) 看護実践科学分野)

WS2-1 福島 綾子 (北海道科学大学 保健医療学部看護学科)

WS2-2 谷島 雅子 (自治医科大学附属病院)

WS2-3 山本 恵子 (合同会社 Connect Station Connect Nursing 訪問看護ステーション)

企画：学会認証救急看護師制度委員会

ワークショップ3

第8会場 11月7日(土) 9:00~10:30

90分で研究を一周する

ー 研究プロセス疑似体験ワークショップ ー

座長：川崎 洋平 (埼玉医科大学大学院 生物統計学)

WS3 畠 慎一郎 (スマート・アナリティクス株式会社)

企画：スマート・アナリティクス株式会社

ワークショップ4**第8会場 11月7日(土) 13:30~15:00****やってみよう!食べる口をつくる機能的口腔ケア
~実践:口腔ケア技術ワークショップ~**

司会: 古澤 幸江 (岐阜県立看護大学 機能看護学領域)

WS4 合掌かおり (医療法人かがやき 総合在宅医療クリニック)

CNセミナー**第10会場 11月7日(土) 9:00~10:30****参加型臨床推論セッション:臨床の「?」を解き明かせ!
~認定看護師と深める、判断から実践へのプロセス~**司会: 清水 克彦 (株式会社 Tender heart ForeSight Care Center 準備室)
中田 徹朗 (宝塚市立病院)
宮田 佳之 (長崎大学病院)

CN-1 池野 歓樹 (公立西知多総合病院)

CN-2 井上 隆治 (広島大学病院)

CN-3 坂田 司 (徳島赤十字病院)

共催: 日本救急看護認定師会

交流集会1**第5会場 11月6日(金) 10:00~11:20****ドクターカーにおける協働
ー他職種連携の原点を探るー**座長: 大瀧 友紀 (聖隷三方原病院)
平位 尚子 (久留米大学病院 高度救命救急センター)M1 藤川 真人 (淡海医療センター 救急医療センター)
青木 優樹 (中部国際医療センター 救急部門)
鹿野 恒 (日本医科大学附属病院 救命救急科)
白井 翔太 (東京都多摩総合医療センター 救命救急センター)

企画: プレホスピタルケア委員会

交流集会2**第3会場 11月6日(金) 13:10~14:10****救急電話相談トリアージのリスクヘッジ**

座長：宮崎 博之（福島県立医科大学附属病院）
山口 優（九州大学病院）

M2 今井 亮（文京学院大学）
大村 正行（薬師寺慈恵病院）
話題提供者：有澤 文孝（東千葉メディカルセンター）

企画：救急電話トリアージ委員会

交流集会3**第9会場 11月6日(金) 13:10~14:10****教育と実践のつながりを考える ―トリアージから探る救急看護の原点―**

座長：藤崎 隆志（小倉記念病院）
佐藤加代子（岩手県立中部病院）

M3 村上 香織（近畿大学病院）
多賀真佐美（倉敷中央病院）
瀧澤 紘輝（神戸市立西神戸医療センター）
万波 大悟（株式会社コードブルー）

企画：トリアージ委員会

交流集会4**第3会場 11月6日(金) 15:50~16:50****あなたにとって救急看護の原点とは？****―ファーストエイドの実践と教える技を考える交流集会―**

座長：前田 万葉（日本赤十字社医療センター）
園田 拓也（小倉記念病院）

M4 多久和善子（昭和医科大学）
斉藤 大介（北海道医療センター）
高野 千佳（岩手県立中部病院）
山崎 誠（愛媛県立中央病院）
物袋 哲也（神戸大学医学部附属病院）
新行内 賢（日本医科大学多摩永山病院）
河合 正成（岐阜県立看護大学 機能看護学領域）
石川 幸司（北海道科学大学 保健医療学部看護学科）

企画：ファーストエイド委員会

JNTECの原点と今後の課題 — コース改定を臨床でどう活かすか —

座長：小越 優子（滋賀医科大学医学部附属病院）

妻谷美奈子（堺市立総合医療センター）

-
- M5-1 あの時求められた JNTEC への期待と
 外傷初期看護ガイドライン策定の経緯
 佐藤 憲明（日本医科大学付属病院）
- M5-2 三次救急医療機関における外傷看護教育の現在地
 矢内 健太（前橋赤十字病院）
- M5-3 二次救急における外傷初期診療の特徴と看護教育の課題
 — 生理学的評価を軸とした看護の補完的役割 —
 藤川 真人（淡海医療センター）
- M5-4 外傷診療におけるチーム医療の中で看護師が担う役割と
 ハドルを中心としたチーム連携
 金子 拓（岩手医科大学）
- M5-5 JNTEC プロバイダーコース改定の概要と外傷初期看護教育の未来
 後小路 隆（令和健康科学大学 看護学部 看護学科）

企画：外傷看護委員会

研究のモヤモヤ、持ち寄りませんか？ 研究なんでも相談

座長：江川 幸二（神戸市看護大学）

-
- M6 森山 美香（神戸市看護大学）
 本田可奈子（滋賀県立大学）
 井川 由貴（山梨県立大学）
 岩切 由紀（神戸常盤大学）
 大山 祐介（長崎大学）
 佐野真樹子（天理大学）
 藤井 誠（滋賀県立大学）
 三橋 睦子（国際医療福祉大学）
 八尾みどり（大阪医科薬科大学病院）

企画：編集委員会

交流集会7

第4会場 11月7日(土) 13:10~14:30

いま、改めて問う『救急看護の専門性』
-クリニカルリーダーは臨床現場に何をもたらしたのか-

座長：久間 朝子（純真学園大学）

- M7 源本 尚美（市立札幌病院 看護部教育担当課）
榊 由里（京都大学大学院 クリティカルケア看護学分野）
増山 純二（令和健康科学大学 看護学部看護学科 / 臨床シミュレーションセンター）
生駒雄太郎（地方独立行政法人りんくう総合医療センター 救命初療室）

企画：教育委員会

交流集会8

第1会場 11月7日(土) 14:40~15:40

知らないと損する!? 診療報酬の今と未来 ー現場の声を政策につなげるー
～救急・集中・在宅・DXの動向と現場の声を診療報酬につなげる～

座長：藤野 智子（聖マリアンナ医科大学病院）
縦山 定美（獨協医科大学）

- M8 木澤 晃代（公益社団法人日本看護協会）

企画：医療政策委員会

ポスター発表

3階ロビー

日本救急看護学会の活動に関するアンケート結果

企画：調査研究委員会